

時にはパスも



知るぽるとホームページ掲載の「おかねのね」より

9月20日 しめきり!

第41回 おかねの作文コンクール

特選×5(賞状と図書カード4万円相当)

秀作×5(賞状と図書カード2万円相当)

金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 日本PTA全国協議会会長賞 金融広報中央委員会会長賞
※特選および秀作の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。
※入賞者全員に、知るぽると特製カレンダーを差し上げます。

作文のテーマ

①私の活きたおかねの使い方

②携帯電話やインターネットとの付き合い方

③将来の夢の実現とおかねの関わり

④悪質商法の被害にあわないためのわが家の対策

⑤私が会社を作るなら

⑥その他(自由テーマ)

金融広報中央委員会は、全国の中学生を対象に「おかねの作文」に関するみなさんの見たこと、聞いたこと、感じたことをもとに「おかねの作文」にチャレンジしよう!

金融広報中央委員会とは?

「金融広報中央委員会」(事務局:日本銀行情報サービス局内)は、健全で合理的な家計運営のために、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、中立・公正な立場からの正確でわかりやすい「金融経済情報の提供」と一人ひとりが賢い消費者として自立するための「金融経済学習の支援」を積極的に展開しています。

第40回「おかねの作文」コンクール入賞作品

- 特選・金融担当大臣賞 一私の夢
- 特選・文部科学大臣賞 一夢の実現に向けて
- 特選・日本銀行総裁賞 一「石川家の家訓」
- 特選・日本PTA全国協議会会長賞 一苦勞の末でできたお金
- 特選・金融広報中央委員会会長賞 一留学で考えさせられたお金

コンクールの詳細については、ホームページをご覧ください。

www.shiruporuto.jp

知るぽると 金融広報中央委員会

平成20年度 文部科学省「学びんピック」認定大会

◎第41回 「おかねの作文」コンクール 募集要項

●● 2008年テーマ ●●

1 私の活きたおかねの使い方

おかねを使うと、持っているおかねが減ってしまいます。でも、おかねを使ったことによって得られる満足があるはず。それは何でしょうか。買い物や預金、貯金、投資など、おかねのしょうずな使い方について考えてみましょう。

2 携帯電話やインターネットとの付き合い方

携帯電話やインターネットはすっかり日々の生活に定着して、もはや欠かすことのできないものになっています。しかし、便利なものにはマイナスの側面も。これらのメリット、デメリットを確かめて、しょうずな付き合い方を考えてみましょう。

3 将来の夢の実現とおかねの関わり

あなたの将来の夢は何ですか。どのような仕事をして、どのような生活をしたいですか。またそのために、どのようなことを心がけ、準備していったらよいでしょうか。あなたの「将来設計」を、おかねとの関わり方を含めてまとめてみましょう。

4 悪質商法の被害にあわないためのわが家の対策

悪質商法といわれるものには、どのようなものがあるでしょうか。また、被害にあわないためにはどんなことに注意したらよいでしょうか。皆さんの家庭ではどのような対策を立てていますか。家族でよく話して、まとめてみましょう。

5 私が会社を作るなら

新しい会社を作るということは、どういうことでしょうか。会社を作る目的や会社の規模、運営方法、また特徴などを整理し、銀行など金融機関との取引を想定しながら、私だったらこんな会社を作る、という構想を練ってきましょう。

6 その他(自由テーマ)

上記以外のテーマで、私たちの暮らしとおかねについてふだん考えていることをまとめてみましょう。例:働くこと、年金について、高齢社会のあるべき姿、ボランティア活動、など。

〔応募資格〕 中学生

- 〔賞〕 ●特選 5編(賞状と図書カード4万円相当) 金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 日本PTA全国協議会会長賞 金融広報中央委員会会長賞
 ●秀作 5編(賞状と図書カード2万円相当)
 ●佳作 50編(賞状と図書カード2千円相当) ※特選および学校賞の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。
 ●学校賞 5校(賞状と図書カード1万円相当) ※入賞者全員に、知るほどと特製カレンダーを差し上げます。
(特選輩出校)

〔応募のきまり〕 原稿用紙(400字詰)5枚。原稿用紙によらないパソコンの場合は、途中の空白マス・空白行を含む1,600~2,000字以内(1行20字詰めで書いてください)。選択テーマ、作品タイトル、学校名、氏名(ふりがな)、学年、性別、学校および自宅の住所・電話番号を下記応募用紙に記入し、添付のこと。学校単位で応募する場合は担当教師の氏名、担当教科もご記入ください。

また、本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入すること。

※応募者の氏名は必ず本人が記入してください。 ※応募用紙はコピー可。ホームページからダウンロードすることもできます。 ※規定外の作品は審査対象から外します。

〔注意〕 作品は未発表で日本語に限ります。作品は理由を問わず返却しません。入賞作品の著作権・版權は主催者に帰属します。

〔締め切り〕 平成20年9月20日(土)※消印有効

〔発表〕 11月下旬頃、金融広報中央委員会HP(www.shiruporuto.jp)などで発表。

※入賞者の氏名、学校名、学年等を公表します。※入賞作品集は平成21年2月発行予定。

〔送付先〕 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル内郵便局留「おかねの作文」コンクール係

〔問い合わせ先〕 TEL.03-3212-6165(土・日・祝日を除く10時~17時)

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用いたしません。

第41回「おかねの作文」コンクール 応募用紙			
選択テーマ	作品タイトル	学校名 <div style="text-align: center;">立 中学校</div>	
名前 (ふりがな)		学年 <div style="text-align: center;">年</div>	性別 <div style="text-align: center;">男・女</div>
学校住所 〒	—	都道 府県	
学校電話番号			
自宅住所 〒	—	都道 府県	
自宅電話番号			
応募形態 <div style="text-align: center;">学校応募・個人応募</div>	担当教師名(学校応募の場合)	担当教科	

※募集要項をよく読んで、応募者の氏名は必ず本人が記入してください。

事務局記入欄